

科名 血液内科

対象疾患 急性骨髄性白血病、MDS

プロトコル名 AC+AZA (点滴注)

Rp	形態	ルート	薬剤名	投与量	投与時間・コメント	1	2	3	4	5	6	7	...	28
1	点滴注	側管	グラニセトロン注	3mg	30分かけて	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		
2	点滴注	側管	ビダーザ注 注射用水 生食	75mg/m <sup>2</sup> 1Vにつき4mL 50mL	10分かけて 朝	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		
3	点滴注	側管	アクラシノン 生食	14mg/m <sup>2</sup> 100 mL	30分かけて	↓	↓							
4	点滴注	側管	キロサイド 生食	20 mg/m <sup>2</sup> 50mL	20時間かけて シリンジで。 計40mLにする キロサイド投与 は、ビダーザ、ア クラシノンと投与時間 が重複しないよ うにする。	↓	↓	↓	↓	↓				

★1クール=28日

～MEMO～

キロサイド

キロサイド投与は、ビダーザ、アクラシノンと投与時間が重複しないようにする。

ビダーザ

・催吐レベル3(30～90%)

・ビダーザによる治療中に高度の骨髄抑制、非血液毒性が認められた場合には、減量の目安により、適切に休薬、減量or投与中止を考慮する。